



せんしょう苑 望洋荘 便り

第145号
平成27年
12月発行

せんしょう苑開設、初の百歳誕生

岡 幸 さんを祝う

社会福祉法人りんさく福祉会
理事長 須田 滉

誕生日が大正四年十二月十二日の岡幸さん百寿おめでとうございます。ご家族の皆様と共に心からお祝い申し上げます。

社会福祉法人りんさく福祉会としては、平成十五年に望洋荘を、平成二十三年にせんしょう苑を立ち上げてから岡さんで六人目の百歳です。それに、せんしょう苑では初の百歳誕生でおめでたい限りです。更に、今年は望洋荘で男性では初の百歳を迎えた鈴木一男さんが元気でおりまして重ね重ねおめでたいことが続き理事長としても大変うれしく思っています。

お聞きしますと、岡さんは教職をされていたお父さんのもとで、八人兄弟の長女として、教育熱心な優しいお母さんに育まれながら久留米高等女学校に入学し、良妻賢母の教育を受けられたとの事。御主人となられた方と共に九州、満州、いわき市へと転職に付き添い、黄綬褒章をいただく

くらいのご主人を支えてこられてきました。

一方では、子育てや子供の教育に専念されてきました。岡さんの柔和な、やさしい笑顔、私や職員に対する話しぶりにも温かさが感じられます。息子さんが遠方におられても、娘さんが市内に住んでいますし、お母さんにとっても心強い事であると思っています。

私共職員も一体となって御家族と共に、岡さんがせんしょう苑で楽しく、充実した生活ができるように努力していきたいと思えます。

今年も、この一年間の「望洋荘・せんしょう苑」便りのタイトルを列挙しました。その中から私共職員の理念を些かなりとも感じ取って頂ければ誠に幸いです。

- (百三十三) 「望洋荘」開設十二周年を迎えるにあたって
- (百三十四) 変貌する望洋荘からの眺め
- (百三十五) 望洋荘で五人目の「百差万歳」男性で初の鈴木一男様を祝う
- (百三十六) 東日本大震災後五年目に考えることは
- (百三十七) からだを動かすことこそ最高の良薬(その一)
- (百三十八) からだを動かすことこそ最高の良薬(その二)
- (百三十九) 食と健康について ―食物による生活習慣病の予防―
- (百四十) 食と健康について ―食生活タイプとその主な改善点―
- (百四十二) サルスベリ(百日紅)の花
- (百四十二) 大きな古時計
- (百四十三) 認知症と物忘れ ―早めに対処を―
- (百四十四) アルツハイマー型認知症 ―早期発見・早期診断を―

せんしょう苑

岡幸様賀寿式

せんしょう苑において、初めて百歳を迎えられた方が誕生しました。

岡様の誕生日である十二月十二日に御家族・行政をお招きして賀寿式を催させて頂きました。



クリスマス会



十二月二十三日、せんしょう苑にて、一足早いクリスマス会を催しました。
女性スタッフによるハンドベルや魚釣りゲームなど企画があり、入居者の皆さんに笑顔で過ごして頂きました。



家族会からのプレゼント

望洋荘

望洋荘家族会より入居者様へ
タオルケットとプロジェクター
を頂きました。

寒い時期のイベントや、映画
鑑賞などに活用させて頂きます。
ありがとうございました。



一月お誕生日の皆さん

【望洋荘】

野崎	フミ 様	九七歳
渡邊	ツル 様	九四歳
目黒	サダヨ 様	九四歳
小林	とみ 様	九一歳
八巻	ヨシノ 様	九〇歳

【せんしょう苑】

星野	葉子 様	八九歳
新妻	元子 様	八八歳
鈴木	信子 様	八五歳
島	チヨ子 様	九〇歳
竹内	シゲ子 様	八八歳
山田	スエ 様	八六歳
濱地	トモ子 様	八一歳
野口	時子 様	八一歳
吉田	喜和子 様	五八歳

編集後記

『せんしょう苑・望洋荘』便り
平成二十七年十二月三十一日発行
発行所 いわき市平豊間字合磯三十九番地
社会福祉法人 りんさく福祉会
介護老人福祉施設

電話 (0246) 55-7373 望洋荘
地域密着型介護老人福祉施設 せんしょう苑
電話 (0246) 38-6331